

令和元年度の公民館事業

【町公民館の主な事業等】

募集要項など、詳細は別途お知らせします。

(ここに掲載されているものは予定ですので変更される場合もあります。)

問い合わせ先 ☎(57)4177

事業名	期間(期日)	募集人数	備考
ガーデニング講座	5月～7月	30名	3回予定
ワイワイクッキング	5月～3月	20名	ワイワイクッキング
グリーンツーリズム	6月～12月	20名	親子対象
英会話ラウンジ	6月～3月		初心者・中級者・子ども向けコース
子どもチャレンジ工作教室	7月～8月	20名	小学生対象
夏休み宿題支援教室	7月～8月	30名	小学生対象
町民大学	8月～11月	20名～30名	一般コース
おもてなし英会話	9月～12月	15名	
子ども未来創造大学	9月～12月		小中学生対象
歴史・暮らし講座	10月～2月	30名	
七歳合同祝	11月15日		来年度小学校入学予定児対象
女性力アップセミナー	11月～12月	20名	女性向け
男の料理教室	11月～12月	20名	男性向け
知って楽しい古文書講座	11月～2月	30名	
パソコン初心者講座	11月～12月	10名	3回予定
門松づくり教室	12月	15名	
公民館まつり	2月15・16日		公民館利用サークル活動体験
若者の出会い応援事業	3月	男女各20名	

ふれあい
第189号

発行日
令和元年6月

分館の主な事業一覧

詳しくは班回覧等でお知らせします。(ここに掲載されているものは予定ですので変更される場合もあります。)

月	友沼分館	野木分館	佐川野分館	南赤塚分館	新橋分館
4	総会	文化振興「ささら祭り」	観桜会	総会	総会 読書支援事業(～3月)
5		野木小運動会敬老者招待 街歩きウォーキング		グラウンドゴルフ大会	新橋小運動会敬老者招待
6	健康ウォーキング(1)	ホテル観賞会	分館学習会	敬老会 視察研修	
7	ボウリング大会	煉瓦釜夏フェスタ参加		視察研修(女性部)	敬老おたのしみ会
8		親子体験活動「陶芸」	分館学習会	映画会	バス研修会 ボウリング大会
9	友沼小コミュニティ大運動会	バスでの研修旅行	佐川野っ子運動会	フラワーアレンジメント教室 南赤塚小運動会敬老者招待	
10	シニアスポーツ大会 健康ウォーキング(2)	地域祭り 敬老者感謝の集い「伝統芸能」 わいわいがやがや文化研修会	健康ウォーキング	視察研修 ニューススポーツ大会	バス研修会 グラウンドゴルフ大会
11	チャレンジフェスティバル参加 七歳合同祝 研修会	七歳合同祝 クラフト工芸研修	七歳合同祝 ゲートボール大会	ウォーキング大会 七歳合同祝	七歳合同祝 寄せ植え講座 クリスマスリース作り教室
12		蕎麦打ち講習会 フラワーアレンジメント	フラワーアレンジメント	フラワーアレンジメント教室	
1				赤小1年生昔遊び	どんど焼き 子供お楽しみ会
2	高齢者学級				
3		定期総会	総会		

新分館長より一言



佐川野 館野 誠一

このたび、佐川野学区の分館長に就任いたしました。微力ではございますが、分館の更なる発展をめざして、役員一丸となつて佐川野学区の皆様方に貢献できますように一つひとつの事業を大切に行つて参りたいと考えています。

また、今年度は分館の役員に女性を起用して、女性ならではの目線で見ていただき、考えてもらえればと期待しています。

今年度の最初の事業は4月5日に観桜会を行いました。前年度の役員で残つたのはたった2人でしたので多少番狂わせもあり、今後の反省と教訓になりました。

今後の事業は多くの方々気軽に参加できる研修旅行、佐川野つ子ふれあい運動会など沢山のイベントなどを予定しています。

より多くの皆様方に参加して

いただければ幸いです。ご協力をお願いします。

分館から

新橋

読書支援事業

新橋学区分館では、「キラリと光る読書のまち野木」宣言を受け、5年前から毎年、読書支援事業として新橋小学校の図書室へ本を寄贈しています。

本は購入先である「童話館ブッククラブ」のコースから対象児童年齢にふさわしい本を学校に選んで頂いています。これまでに、合計219冊の本を寄贈しています。

新橋小学校の図書室には、「分館文庫」のコーナーが設置されており、多くの子どもたちが利用しています。また、教職員及び保護者からも大変好評と伺っています。

子どもたちが、読書を通して、心豊かに育つための一助となれば幸いかと、今後も読書支援事業を継続していきたいと考えています。



今までに寄贈された本



本を読む子どもたち

佐川野

観桜会

4月5日の晴天で風もなく、めずらしく暖かで、桜の花も満開の中、老人福祉センターで予想以上の多くの方々にご参加していただき観桜会を開催することができました。今年も余興の第1部とし、22人の歌謡ショーと歌手とのデュエットで盛り上がり、第2部では多くの方々のすばらしい美声によるカラオケなどを聴かせていただきました。

皆様もきつと楽しく満足して余興を終えることができたことと思います。分館役員としてこれからも沢山のイベントを計画していますので、多くの方々に参加していただき、分館の活動を共に盛り上げていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。



会場から見た桜



会場内の風景

文化振興とさら祭り



「はい、どうぞ」



集会所での獅子舞

4月13日(土)野渡分館では、さら祭りを支援するためコミュニティセンターに模擬店を設け、さら祭りを見物に来た方に、フランクフルトやポツプコーンを無償で提供しました。さら祭りは、事始め式、舞揃いの式、出社祭、帰社祭、中祭り、後祭りと約50日間にわたる古式豊かな祭礼で、500年にわたり継承されてきた、すべ

て子供が演舞する伝統芸能です。今年の当番は上宿で、太刀は小学3年生1人、獅子は小学6年生2人と小学4年生1人、金棒引きは小学6年生と6歳児で、長棒1人と太刀1人が不足の構成ですが、3月3日の事始め以後、土曜、日曜と春休み期間中に師匠と神童子が一体となって練習を重ねてきました。

午後1時半過ぎに、上宿集会所で舞った後、お仮舎(おかりや)に移動し、午後2時から厳かな儀式の中、棒と獅子の演舞があり、大勢の見物者の歓声と拍手の渦の中を、上宿を先頭に下宿、細谷、寺山、新田の山車が太鼓の音と車輪のきしむ音を立てながら進んでいきます。

その後に、露払いを先頭に、金棒引き、棒、獅子、笛、宝剣大傘と続き、その後には、ご神体に乗せた神輿の渡御(とぎよ)が始まり、棒と獅子の神童子には、師匠が付き添っています。

ご神体に乗せた神輿は、享保元年江戸夷(えびす)屋の宮大工、藤原正重の銘のある重厚な作りで歴史を感じさせる逸品です。

午後2時半頃出発した渡御の一行は陽の傾く頃、桜吹雪の舞う沿道に、5耕地内の上宿、細谷、下宿、寺山、新田を約2時間掛けて巡り、一の鳥居、二の鳥居を通り、三の鳥居前では、ご神体が本殿に戻る時にここでお清めの儀式があります。そして本殿に到着すると、ひとさわ高く笛の音が杉木立に響き渡り、同時に棒舞と獅子舞が始まり、堂々とした神童子の見事な演舞に、大きな歓声と拍手が長く続いておりました。



神輿渡御



飾りつけられた五耕地の山車

シリーズ都市公園

だいてばこひろば

野木町煉瓦窯の北東端にある公園が、「だいてばこひろば」です。

小さな公園ですが、子供向けの総合遊具や、大人用の懸垂棒、東洋医学を取り入れた足ツボを刺激する色々な形状の出っばりがある裸足で歩く健康器具などもあります。トレーニングがてら、毎日のように通う方も居るとか。

運が良ければ、間近で馬を見ることが出来ますよ。煉瓦窯に来たときは、是非「だいてばこひろば」にもお立ち寄り下さい。



ALT紹介 (外国語指導助手)



チャリッサ先生

チャリッサ・ベル・ツルオカと申します。

フィリピンから来ました。

今年度から公民館と友沼小学校で英語を教えています。

好きな食べ物はドリアンです。良かったら皆さんも食べてみてください！

趣味は映画・アニメを見ること、音楽を聴くことです。普段洋楽しか聴かないので、お勧めの日本の音楽があれば教えてください！



サークル紹介

パソコンクラブ

「楽しく学ぼう、身につけよう」を合言葉にシニア向けのパソコンクラブが発足して以来、毎年好評をいただいています。

会員より「手作りの年賀状が出来た」「認知症防止にもパソコンは役立っている」「自治会の会計報告が出来るようになった」と受講の皆様から感想も寄せられています。

この度、パソコンを学ぼうとする仲間を募集します。初心者大歓迎。

場所 町公民館

活動日 毎月2回

(第1・第3水曜日)

9時30分～12時

募集人員 先着12名

会費 月2500円(資料代込)

申込 6月1日～

申込・問合せ先 浜田 敏路

☎(56)0382



活動風景

野木町分館長紹介



【友沼分館長】

・秋元 吉行

【野木分館長】

・渡辺 貞至

【佐川野分館長】

・館野 誠一

【南赤塚分館長】

・片平 光

【新橋分館長】

・小室 正勝

館報編集委員紹介

今年度も引き続き次のメンバーで館報の編集を担当いたします！

地域に密着して、読みやすく、わかりやすい記事を目指してがんばります！

読者の皆様どうぞよろしくお願いたします！

【友沼分館】

・井岡 智美

・塚田 亜矢子

【野木分館】

・小林 恵理子

・神原 秀夫

【佐川野分館】

・萩原 美佐子

・鈴木 愛子

【南赤塚分館】

・有田 論理

・阿久津 幹男

【新橋分館】

・斉藤 孝

・光定 哲雄